

歴史 史が小城の魅力

「まちづくりとは、建物・道路等の整備だけではなく、そこに住む人の歴史、社会、経済を総合的に考える事です。まちづくり計画の基本は歴史を知ることです。小城には、700年も前に、千葉氏により城下町が開かれたという都市の歴史があります。鎌倉時代からの城下町や由緒ある神社仏閣が数多くあるのは、九州でも珍しいですね。

また、天山や清水の滝から街を流れる水も豊富で、市内には数多くの水路が残っています。まちづくりのコンセプトを決めるにあたっては、これらの素晴らしい地域資源を基に、全国でも小城のオンリーワンを見つけ、まちづくりにどう活かしていく

かです。それを企画、提案するのがタウンマネージャーとしての私の役割です。」と増田さん。

小 城を再構築

「今回、『小城市城下町ルネッサンス計画』というプランを立て、まちづくりのコンセプトを「天山・山水に抱かれ、深い歴史に根ざした活力ある街」とし、小城の歴史を考慮したまちづくりに取り組みます。

千葉氏や鍋島氏の城下町構造を活かしながら、城下町を「ルネッサンス」再構築。していくという意味です。具体的には、人々が行き交い、天山を一望でき、まちなかを水路が流れるような情緒ある町を目指します。小城町を出発点として、三日月

町、牛津町、芦刈町へと、小城市全体に活性化を波及させていきたいですね。」と、お話には未来に広がるロマンを感じる。

賑 わいのあるまちづくりのために

「外から人が来るとまちの人が元気になる活性化されます。小城に訪れるお客さまに、見せられるまちづくりをすることが重要です。ぜひ市民の皆さんには、自分たちのまちの歴史や景観を大事にしてください。」と、小城の新たなまちづくりは、今、始まったばかりだ。

第12回 **I Love Logi**

～ アイラブ おぎ ～



よくに 増田 元邦さん

●プロフィール
大分県日田市生まれ。住宅・都市整備公団にて、神奈川、東京、千葉などのニュータウン開発に取り組む。また、千葉県舟橋市役所に出向し都市整備部次長・計画部次長として手腕を振るった後、5年前に九州に戻り、福岡、大分でまちづくりのコーディネイト業務を務める。昨年11月に小城市中心市街地活性化協議会のタウンマネージャーに就任。

●ギャラリー



▲ 頼もしいスタッフの皆さん。



▲ 小城町にある「おぎ元気館」はまちづくりの拠点や観光案内所として活用されています。